

岐阜市水道事業基本計画の概要

上下水道事業部 上下水道事業政策課

1 岐阜市水道事業基本計画の改定について【1ページ】

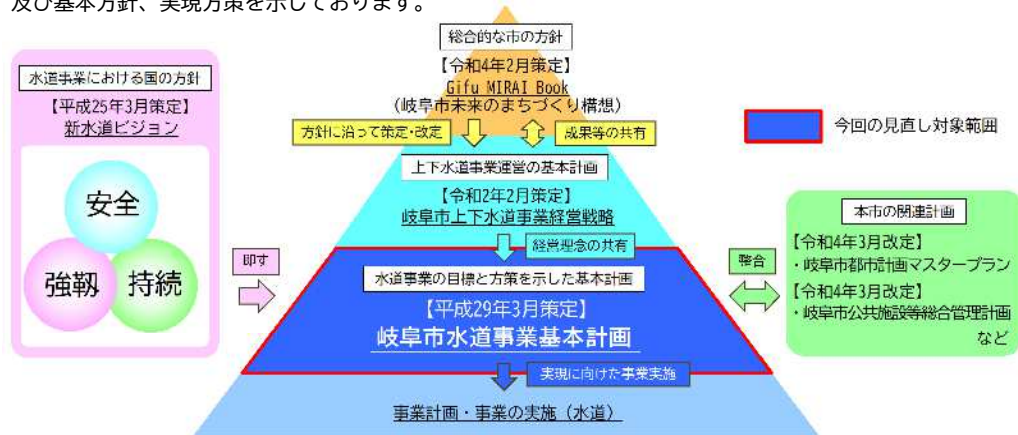
(1) 岐阜市水道事業基本計画とは【1ページ】

「岐阜市水道事業基本計画」は、本市の水道事業の50年後、100年後の将来を見据え、目指すべき将来像等を明示し、その実現に向けて、概ね10年間に取り組む実現方策を示した計画です。

本市では、平成25年3月に国が策定した「新水道ビジョン」に掲げる「安全」「強靱」「持続」の3つの観点等を基に、平成29年3月に「岐阜市水道事業基本計画」（以下、「前計画」という。）を策定し、事業を計画的かつ着実に推進しております。

(2) 計画の位置づけ【1ページ】

「岐阜市水道事業基本計画」は、国の「新水道ビジョン」に即して、本市のまちづくりの方向性を示した「Gifu MIRAI Book（岐阜市未来のまちづくり構想）」を上位計画に、関連計画の「岐阜市都市計画マスタープラン」、「岐阜市公共施設等総合管理計画」などと整合を図るとともに、「岐阜市上下水道事業経営戦略」の経営理念等を共有し、概ね10年間を計画期間とした本市の水道事業における目指すべき将来像及び基本方針、実現方策を示しております。



(3) 計画期間【1ページ】

計画期間は、令和7年度～令和16年度の10年間とします。

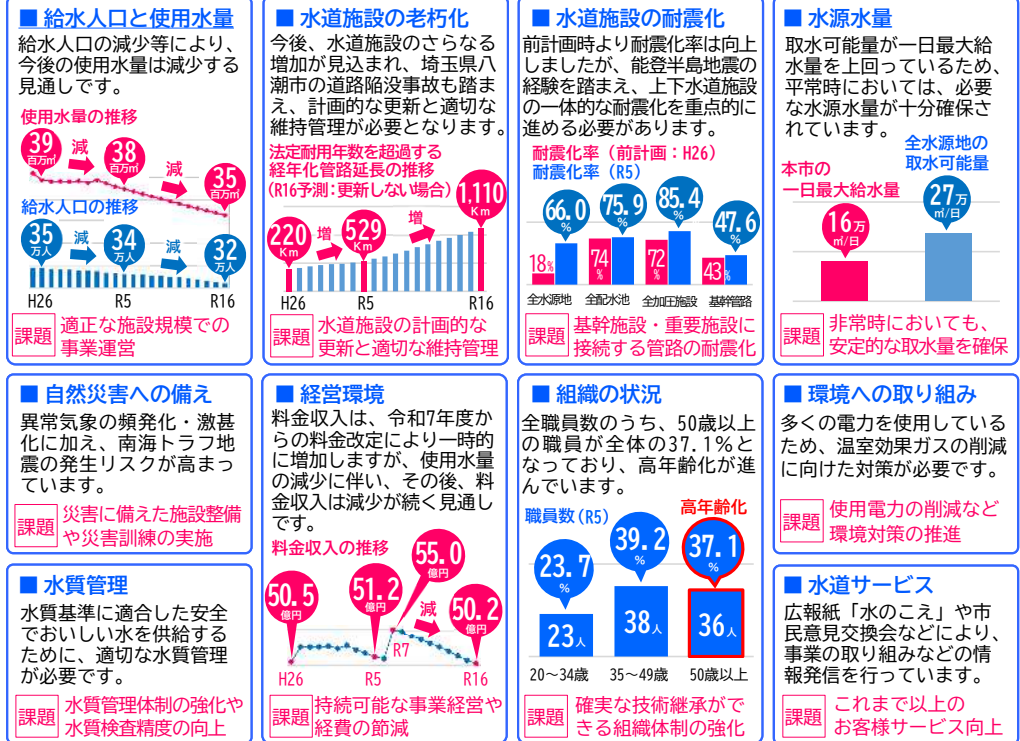
2 改定の背景【2～4ページ】

前計画の計画期間が令和6年度末に終了を迎え、前計画の策定後、水道の基盤強化を目的とした水道法の改正、上位計画の「Gifu MIRAI Book」などが改定され、SDGsの達成に向けた取り組みも求められるとともに、令和6年能登半島地震の被災状況の検証を踏まえた上下水道施設の一体的耐震化など、水道事業を取り巻く環境は大きく変化してきております。こうした状況を的確に捉え、引き続き、健全で持続可能な水道事業を推進するため、「岐阜市上下水道事業経営戦略」の改定とあわせて、前計画の改定を行うものです。

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
国 新水道ビジョン	新水道ビジョン																					
岐阜市 上位計画	ぎふ躍動プラン・21					ぎふし未来地図			Gifu MIRAI Book													
上下水道事業運営 の基本計画					岐阜市上下水道事業 中期経営プラン				岐阜市上下水道事業 経営戦略				岐阜市上下水道事業経営戦略(改定)									
岐阜市水道事業 基本計画					前計画								本計画									

3 現状分析と課題【20～35ページ】

本市の水道事業は、以下の課題に直面しています。



4 目指すべき方向【36～38ページ】

本計画の「基本理念」は、前計画の計画期間中に策定された「岐阜市上下水道事業経営戦略」の「経営理念」である『「水」を通じて、当たり前の暮らしを未来まで支えます』と共有することとし、将来にわたり、市民の安全で安心かつ快適な生活を支えていくことを目指します。また、本計画の目指すべき将来像、基本方針は、前計画から継承し、基本理念の実現を図るとともに、「Gifu MIRAI Book」に示された「まちづくりの方向性」のうち、「住み続けられる安全・安心なまちづくり」「いのちと暮らしを守る防災」などについて、本計画において、その実現を目指します。

基本理念	目指すべき将来像	基本方針
「水」を通じて、 当たり前の暮らしを 未来まで支えます	安全 いつでもどこでも おいしく水を飲めること	1 水質管理の充実と強化 2 水源地の保全
	強靱 災害による被害を最小限にとどめ、 迅速に復旧できること	1 水道施設の耐震化 2 水道施設の更新 3 危機管理体制の強化
	持続 健全かつ安定的な事業運営 がなされていること	1 水源の安定化 2 経営基盤の強化 3 組織体制の強化 4 資源・エネルギーの有効利用 5 お客様サービスの向上

5 実現方策【39～57ページ】

「安全」いつでもどこでもおいしく水を飲めること

基本方針1 水質管理の充実と強化

■ 実現方策① 適切な維持管理の実施【39ページ】

配水池や水道管の内部を清浄な状態に保つとともに、老朽化による水道施設の事故を防ぐために適切な維持管理を実施します。

主な取り組み

- ・配水池の点検・清掃、水道管の洗管
- ・DXによる効率的な維持管理 **(新)**

夜間洗管作業



■ 実現方策② 精度の高い水質検査の実施【40ページ】

法令に基づいた定期的な水質検査を実施するとともに、水道水の安全性をより一層高めるため、精度の高い水質検査を行います。

主な取り組み

- ・分析技術の向上、精度の高い検査体制の維持
- ・「岐阜市水道水質検査計画」の策定と検査結果公表
- ・水質検査の技術交流及び相互協力 **(新)**

水質検査の相互協力に関する協定(NOBIプロジェクト)



■ 実現方策③ 水源から給水栓までの水質管理の徹底【41ページ】

安全・安心な水道水を継続的に供給するため、水源の水質汚染事故を未然に防ぐとともに、万一、事故が発生した場合には、迅速に対応することができるよう、水質管理体制の強化を図ります。

主な取り組み

- ・「岐阜市水安全計画」の的確な運用

基本方針2 水源の保全

■ 実現方策④ 水源の保全【41ページ】

本市の水道水源は、良質で豊富な長良川の伏流水や地下水であるため、水源の保全及び地下水の適正利用を図るとともに、水源事故等の不測の事態が発生した場合に備え、関係機関との連携体制を強化します。

主な取り組み

- ・水源の保全及び地下水の適正利用
- ・国、県及び近隣水道事業者との連携体制の強化

「強靱」災害による被害を最小限にとどめ、迅速に復旧できること

基本方針1 水道施設の耐震化

■ 実現方策① 基幹施設の耐震化 **(新)**【42ページ】

「岐阜市上下水道耐震化計画」に基づき、急所となる基幹施設の耐震化を重点的に行い、上下水道施設の一体的な耐震化を進めます。

主な取り組み

- ・水源地の耐震化事業(鏡岩水源、柳津水源) **(新)**
- ・配水池の耐震化事業(佐波配水池) **(新)**

鏡岩水源管理棟



■ 実現方策② 重要施設に接続する管路の耐震化 **(新)**【43ページ】

災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向けて、「岐阜市上下水道耐震化計画」に基づき、災害対策拠点や災害拠点病院、広域避難所などの重要施設に接続する管路の耐震化を重点的に進めます。

基本方針2 水道施設の更新

■ 実現方策③ 老朽化した水道施設の計画的な更新【44ページ】

今後のさらなる老朽化施設の増加に対応するため、将来の水需要等を踏まえた水道施設の計画的な更新を実施します。

主な取り組み

- ・施設の共同化やダウンサイジング等による水道施設の計画的な更新 **(新)**

基本方針3 危機管理体制の強化

■ 実現方策④ 各種マニュアルの実践【45ページ】

今後想定される南海トラフ地震など、不測の事態への対応能力の向上を図るため、危機管理体制の強化を図ります。必要に応じてマニュアルの見直しを行います。

主な取り組み

- ・官民連携による災害訓練・技術研修会及び協定市町との合同訓練の継続的な実施 **(新)**

■ 実現方策⑤ 水源及び給水ブロック間の連絡管整備【46ページ】

今後想定される南海トラフ地震などの災害時や水道施設の事故時において、継続的に水道水を供給するため、水源や給水ブロック間をつなぐ連絡管を整備し、バックアップ機能を強化します。

■ 実現方策⑥ 管路網の小ブロック化の実施【47ページ】

災害や管路事故等による断水の影響範囲を最小限とするため、今後も引き続き、小ブロック化に取り組みます。

■ 実現方策⑦ 応急給水施策の強化 **(新)**【48ページ】

災害時における水道施設の機能確保を図るとともに、大規模断水時には、給水車の不足により応急給水の体制構築が困難と想定され、医療機関や避難所など多くの水を必要とする施設への応急給水を確保するため、応急給水能力の強化を図ります。

主な取り組み

- ・鏡岩水源地等の自家発電設備の更新 **(新)**
- ・応急給水設備の充実 **(新)**
- ・水道施設台帳のDX化と適切な管理・更新 **(新)**
- ・官民連携等による応急給水体制の強化 **(新)**

自家発電設備



仮設水槽



「持続」健全かつ安定的な事業運営がなされていること

基本方針1 水源の安定化

■ 実現方策① 長良川の伏流水を活用した水源地の統廃合【49ページ】

今後、使用水量の減少が想定されるなか、施設更新の機会を捉え、小規模な水源地は廃止し、雄総水源地など基幹水源地への統合を進めます。

主な取り組み

- ・方泉加圧施設の整備(方泉水源地の廃止) **(新)**

方泉加圧施設



※イメージバス

■ 実現方策② 取水施設の安定的な取水量の確保 **(新)**【50ページ】

本市の水道水源は、平常時において、取水量が十分確保されていますが、今後も引き続き、安定的な取水量を確保するために、水源の濁度上昇など水質事故等への対策を行います。

主な取り組み

- ・雄総水源取水施設の整備 **(新)**

基本方針2 経営基盤の強化

■ 実現方策③ アセットマネジメントによる適正な資産管理【51ページ】

現在保有している施設の統廃合等を踏まえた中長期的な更新需要を的確に把握し、限られた財源のもと計画的な更新を行います。

■ 実現方策④ 普及率の向上【51ページ】

今後の料金収入の減少を踏まえ、自家用井戸から水道への切替えを推進し、普及率の向上を図ります。

主な取り組み

- ・広報活動及び個別訪問等による普及活動

■ 実現方策⑤ 官民連携・広域連携の推進【52ページ】

料金収入の減少や経験豊富な職員の退職などが想定されるなか、将来にわたり安全な水を安定的に供給するため、官民連携や近隣の水道事業者等との広域連携の推進により、水道の基盤強化を図ります。

主な取り組み

- ・官民連携の推進
- ・「岐阜県水道広域化推進プラン」の実現に向けた協議・検討の実施 **(新)**

■ 実現方策⑥ 有収率の向上【53ページ】

AI技術等を活用した効率的な漏水調査と早期修繕に一層、取り組むとともに、他都市における効果的な漏水調査方策等を調査するなど、さらなる有収率の向上を図ります。

主な取り組み

- ・AI技術を活用した効率的な漏水調査の実施 **(新)**

漏水調査



基本方針3 組織体制の強化

■ 実現方策⑦ 組織体制の強化【54ページ】

これまでの経験で培った知識と専門技術等を次世代へ継承するため、官民連携による技術研修等を実施し、職員教育の充実を図るなど、組織体制を強化します。

主な取り組み

- ・官民連携による技術研修等の実施 **(新)**

配水管技能講習



基本方針4 資源・エネルギーの有効利用

■ 実現方策⑧ 資源・エネルギーの有効利用【55ページ】

「環境アクションプランぎふ」に基づき、温室効果ガスの削減に向けた取り組みを実施します。

主な取り組み

- ・省エネルギー機器の採用、環境に配慮した物品購入の推進
- ・廃棄物の排出抑制、建設副産物のリサイクル促進
- ・太陽光発電など再生可能エネルギーの利用促進 **(新)**

基本方針5 お客様サービスの向上

■ 実現方策⑨ お客様サービスの向上【56ページ】

お客様の水道事業に対する理解を深めていただくとともに、申請手続きのオンライン化など、お客様サービスのさらなる向上を図ります。

主な取り組み

- ・「水のこえ」など広報・広聴活動の充実
- ・上下水道モニター事業の実施
- ・給排水工事申請手続きのオンライン化 **(新)**

上下水道モニター事業

